

京都検定 公開テーマよもやま話

第25回

京都検定講演会講師による「よもやま話」。京都検定を通じて、京都の魅力を再発見しましょう。

第26回京都検定3級公開テーマ「京の観音巡り」

いにしえから篤い信仰

“今”を救済してくれる仏・観音様！



塩原 直美
京都観光
アドバイザー

今年7月実施の京都検定3級の公開テーマは「京の観音巡り」。今年は「洛陽三十三所観音霊場再興20周年」、その節目にちなむテーマです。受験予定の皆様は「三十三札所全部を丸暗記しなければ！」と思うかもしれませんが、その前に、巡礼の始まりや再興の経緯を知ることにも勉強する上でのひとつのポイントです。

そもそも観音信仰の歴史は古

く、奈良時代から多くの観音像が作られています。自在に姿を変え、我々の「今」の困難や苦しみから救ってくださる観音菩薩を篤く信仰してきた日本人。そうした観音様を巡る日本最古の観音巡礼が「西国三十三所観音霊場」です。現在の2府5県という広範囲に点在する観音様とご縁を結び、ご加護を受けます。しかし遠方の方にはなかなか困難な巡礼であり、また健脚でないとな達成できず…等の理由もあって、「それならば都に33霊場を開こう！」と始まったのが「洛陽三十三所観音霊場」です。伝説によれば洛陽三十三所観音霊場は後白河法皇が開創され、のちの霊元天皇が中興。その後、途絶えるものの、2005年に再興、この度の20周年となりました。

「西国三十三所」は、府内に番外の元慶寺と合わせて12カ寺。そのうち4カ寺が京都市外です。当然「洛陽三十三所」は市街中心部にぎゅっと集まっています。では「西国」と洛陽の双方の霊場になっている寺はどこか？というようにまとめると覚えやすいかと思います。例えば、観音信仰の代表である清水寺。境内には、舞台のある本堂の御本尊・十一面観音ほか4軀が洛陽三十三所観音霊場の札所本尊です。近ごろ話題の「首振地蔵」が軒先におられる地藏院善光寺堂には如意輪観音が、12月に今年の漢字が披露される奥の院には三面千手観音が、朝倉氏ゆかりの朝倉堂と子安塔のある泰産寺には十一面観音がそれぞれおられます。さすが、観音信仰の聖地、清水寺！爽やかなこの季節、梅雨の前に実際に巡礼してみるのが良いですね。

※「京都・観光文化検定試験」®、「京都検定」®およびそのロゴマークは、京都商工会議所の商標です。無断で使用することはできません。

京都検定® 新テキスト絶賛発売中！



定価2,970円
(本体2,700円)

お買い求めは、お近くの書店または
淡交社オンラインショップから。
京都商工会議所では販売を行って
おりません。ご了承ください。

3・2級対策

新テキスト講習会
(京都会場) 申込受付中！

6/7(土)

10:00~12:00
13:30~15:30



▲申込はこちら

第27回(2025年12月施行)
京都検定より
この新テキストに
準拠した出題を行います。

過去問に挑戦！

Q1

第24回3級より

西国三十三所観音霊場や都七福神まじりの札所であり、「皮聖」とも呼ばれた行円によって開かれた行願寺の通称名は何か。

(ア)千本閻魔堂 (イ)草堂
(ウ)因幡薬師 (エ)八坂庚申堂

Q2

第22回3級より

西国三十三所観音霊場の第二十番札所で、五代將軍徳川綱吉の母である桂昌院の遺髪を納めた廟所や樹齢600年以上の「遊龍松」があることでも知られる寺はどこか。

(ア)善峯寺 (イ)行願寺
(ウ)成相寺 (エ)穴太寺

Q3

第19回3級より

代々池坊の家元が住職を兼ねる西国三十三所観音霊場の一つで、愛らしい鳩に願いごとを託すことで人氣の寺院はどこか。

(ア)三室戸寺 (イ)頂法寺
(ウ)清水寺 (エ)成相寺



▲京都検定の
詳細はこちら
または

京都検定

半角圓(ノ) ㊦
半角圓(ノ) ㊧
半角圓(ノ) ㊨

※京都検定では「公開テーマ」に関する問題が各級10問出題されます。